

## 平成 30 年度「7.20 食の相談・商談会」実施結果

百貨店やスーパーなどのバイヤー、流通関係者やパッケージデザイナーを招聘し、地域特産品の開発・改良と販路拡大につながる「産品相談・商談会」を毎年実施しています。  
平成 30 年度は以下のとおり実施いたしました。

- 実施日時 平成 30 年 7 月 20 日（金）10:00～16:30（一部 17:30）
- 実施場所 電源地域振興センター 会議室
- 実施形態 1 枠 30 分の個別面談形式（基本 3 面談+オプション面談（最大 6 面談））
- 参加数 8 自治体 9 事業者
- アドバイザー 百貨店等のバイヤー、デザイナー:8 社 8 名
- 実施面談数 36 面談
- 面談結果 催事・試（飲）食販売の出店を検討する。:15 面談  
ギフト商品・通販として取扱いを検討する。:6 面談  
担当者へ取り次ぐ。:10 面談  
常設商品としての取扱いを検討する。:4 面談

### ■当日の会場の様子



### ■参加事業者さまの声

「有名百貨店や高級スーパーのバイヤーと直接面談が出来たことはとても有意義だった。」  
「販路開拓に関する提案をいただいた。今後実践していきます。」  
「パッケージ改良について、具体的なアドバイスをいただき大変参考になった。」等々  
その他に、「今後も継続して打合せしていただくことになった。」など、参加して良かったとの参加者の声が多く寄せられています。多くのご参加をお待ちしています。

以上